学校評価アンケートの報告(2021年度)

昨年 11 月末から 12 月にかけて実施した本校の学校評価アンケートへのご協力いただき、ありがとうございました。今年度は全てのご家庭から回答をいただきました。皆様のご意見をもとに、教職員で検討し、次年度の教育活動に生かしていきます。

評価項目が町田市教育委員会の指定を受け、18項目へと増えました。18項目のうち、11項目では8割以上の肯定的評価をいただきました。残り7項目については来年度に向けた課題ととらえ、改善に向けて努めます。

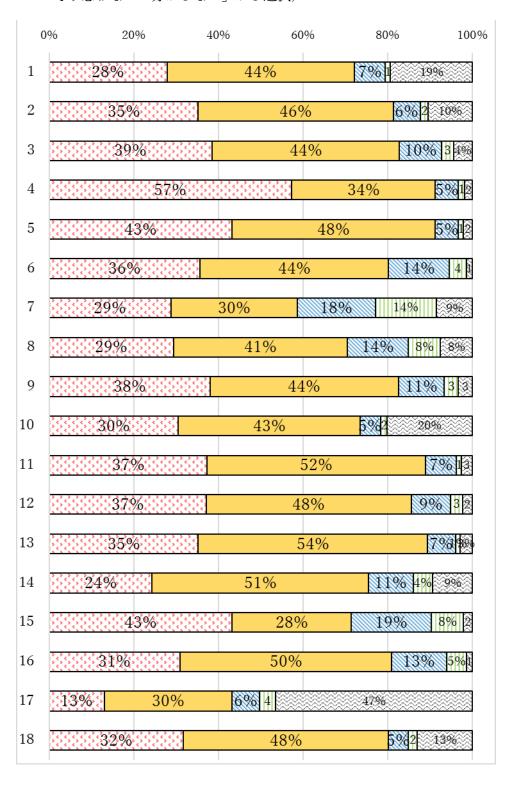
① 評価項目と肯定的回答率

(11月30日 配布数423 回答数423)

評価項目	% 82 % 44 % 19 % 8
1を行っている。7252学校は、地域と一体となって子どもたちを育んでいる。8193学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。8394学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。9195お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。9196お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んの809	% 44 % 19 % 8
2 でいる。 815 3 学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。 835 4 学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。 915 5 お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。 915 6 お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組ん 806	% 19 % 8
3 している。 835 4 学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、 915 教育活動を公開している。 915 5 お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがら が身に付いてきている。 915 6 お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組ん 805	% 8
4教育活動を公開している。9195お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。9196お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んの800	
5 が身に付いてきている。 915 6 お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組ん 805	% 9
16 180	
~ • · • • •	% 6
7 お子様は、学校で すすんで読書をしている。 599	% 36
8 お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。 70%	% 32
9 お子様は、ICT (学習機器) を積極的に活用して 83%	% 14
10 学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権を大切にしている。 749	% 85
11 お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。 899	% 11
12 お子様は、あいさつをきちんとしている。 869	% 10
13 お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。	% 12
14 お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなど によるネットマナーが身に付いている。 75 %	% 40
15 お子様は、日常的に、運動やスポーツ(遊びや 部活動を含む)に積極的に取り組んでいる。 719	% 9
16 お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。 819	% 6
17 学校は、鶴川第二中学校と連携して教育活動に 取り組んでいる。 439	% 197
18 学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。 80%	% 55

② 保護者向け学校評価アンケート集計結果グラフ

(「そう思う・どちらかといえばそう思う・どちらかといえばそう思わない そう思わない・分からない」から選択)



③ 考察

(4) コロナ禍においても、感染症対策を講じたうえで、諸行事を公開することができました。

(5)91%が肯定的評価でした。基礎基本を大切にした授業改善推進プランや、1年生から算数少人数指を導入してきました。

戍 果 (11) ~ (13) 児童の規範意識や交通安全に関する意識は、肯定的評価が 85%を超えました。学校でのセーフティ教室や防災教育が充実し、ご家庭での支援や声掛けが広く行き届いていると考えられます。

(16) 81%が肯定的回答となりました。給食だよりや給食委員会からのお知らせも効果が見られました。

(1)、(10)、(17)では、「分からない」の回答数が80を超えました。 コロナ禍で地域人材との交流機会が減少したことも一因であると考 えられます。いじめ防止や体罰防止への取り組みは、教職員での研修 の機会が設けられていますが、今後もいじめのない学校づくりを目指 して、きめ細やかな生活指導となるよう努めていきます。

課題

鶴二中との連携は、小中間での交流や授業公開などがコロナの影響で開催が難しい状況です。教職員間での共通理解を図りながら、小中の円滑な接続を目指します。

(7) 秋の読書週間では、教職員や図書委員会児童のおすすめの本の紹介をしたり、目標ページ数を達成したら「読書チャンピオン」の表彰をしたりしました。読書については、高学年になるにつれ、肯定的回答が低くなっています。「ビブリオバトル」など、魅力ある読書活動を取り入れるなど工夫をしていきます。

④ 自由記述意見欄より

たくさんの励ましゃご意見をいただき、それら全てを教職員で共有しています。その中でも、コロナ関連の情報については、迅速かつ丁寧な対応をしなくてはならないと感じました。Chromebookの活用法や、教員のITリテラシーの向上など、ICT 関係については研修等で理解を深めたいところです。「学校からの手紙が多い」といったご意見も寄せられていますので、今後もペーパーレス化を推進していきます。また、町田市が進める学校の統廃合については、学校からの情報発信を定期的に行います。町田市の HP を参考にしていただけたらありがたいです。

保護者の皆様が安心してお子様を送り出せる鶴三小であるよう、教職員 一同努力してまいります。